

GS 34P02V07-01

■ 概要

VDS リリースアップキット R8 は、生産システム構築ソフトウェア「ASTMAC VDS」(以下、VDS) をリリース 8 (以下「R8」) に移行するためのキットです。最新の VDS 機能を利用する場合や、最新の PC を利用する場合などに活用できます。

■ 製品構成

本リリースアップキットは以下のものを提供します。

- ・ソフトウェア媒体 (DVD-ROM)
- ・オーダ ID シート
- ・ユーザーズマニュアル

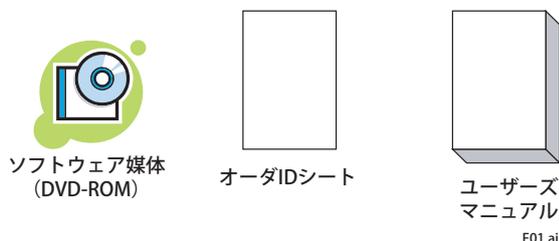


図 リリースアップキットの製品構成

■ 対象形名／リリース

リリースアップの対象となる形名／リリースは、下表のとおりです。

表 対象形名／リリース

システム	対象形名	既設システムのリリース
VDS (*1)	NT610 □ J	R6 / R7 (*2)

*1: VDS の詳細仕様については、「ASTMAC VDS」(GS 34P02A02-01) を参照してください。

*2: 既設システムが R5 以前の場合には、別途、担当営業までご相談ください。

■ 動作環境 (概要)

表 VDS データサーバ／HMI サーバ／HMI クライアントの動作環境

項目	VDS データサーバ／HMI サーバ	VDS HMI クライアント
CPU	Windows 10	1GHz 以上の 64bit(x64) プロセッサ
	Windows 7 (32bit)	1GHz 以上の 32bit(X86) プロセッサまたは 64bit(x64) プロセッサ
	Windows 7 (64bit)	1GHz 以上の 64bit(x64) プロセッサ
OS	Windows 10 Enterprise 2016 LTSB (64 bit) (*1) (*3)	
	Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (64 bit) (*1) (*3)	
	Windows 10 Pro (64 bit) (*1) (*3) (*5)	
	Windows 7 Professional SP1 (32bit/64bit) (*1) (*2)	
メモリ	2 GB 以上	
Java 実行環境	—	Java Runtime Environment (JRE) 8.0 Update 152 (*4)
DVD-ROM ドライブ	インストール時に使用 (上記 OS で動作するもの)	

注: 動作環境の詳細は、「ASTMAC VDS」(GS 34P02A02 01) を参照してください。

*1: インターネットオプションの Smart Screen フィルタおよびユーザーアカウント制御 (UAC) を無効にする必要があります。

*2: Windows 7 の Aero スタイルおよび Windows Defender を無効にする必要があります。

*3: Windows 10 の仮想デスクトップは、操作監視時には使用しないでください。

*4: ソフトウェア媒体に同梱しています。

*5: Windows 10 Pro は、開発時のみ使用できます。実行時には使用しないでください。

Windows 10 Pro にアップデートが適用された場合、STARDOM ソフトウェアの一部機能が制限されることがあります。

Windows 10 Pro の対応状況につきましては、下記 Web サイトを必ずご確認ください。なお、はじめてログインする場合は、ユーザ会員登録が必要です。

「YOKOGAWA Partner Portal STARDOM」サイトの「システムの動作環境」ページ

<https://partner.yokogawa.com/japan/member/stardom/index.htm>

■ リリースアップ時の注意事項

- ・既存の PC 上のソフトウェアをリリースアップする場合や PC を更新する場合は、PC の動作環境をご確認ください。
- ・VDS R8 は、Windows 10、Windows 7 の制限などにより動作が限定される事項があり、既存のアプリケーションがそのまま適用できない場合があります。既設の仕様を確認し、動作環境の移行やアプリケーションの移植をご検討ください。
- ・ASTMAC R6、R7 は VDS R8 へ直接リリースアップできません。ASTMAC R7 を VDS R7 へ移行した後に、VDS R8 へリリースアップしてください。
- ・Windows Vista、Windows XP の場合は、リリースアップできません。

■ 動作環境の変更

動作環境の変更が必要なオプションソフトには、下記のものがあります。

表 対応が必要なオプションソフト

パッケージ	形名	概要
帳票パッケージ	NT301AJ NT301RJ	Microsoft Excel は、以下バージョンが必要になります。 Excel 2016 32bit 版または Excel 2013 SP1 32bit 版
OPC データリンクパッケージ for .NET	NT336AJ	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのまま動作可能です。既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境およびアプリケーションの移植作業が必要です。(*2) 開発環境として、以下のソフトウェアが必要です。 ・ Visual Studio 2017 + .NET Framework 4.6.2 (*4) ・ Visual Studio 2015 + .NET Framework 4.6.2
カスタムドライバ接続パッケージ	NT341AJ	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのまま動作可能です。(*2) (*3)

*1: Microsoft 社は、Visual Basic 6.0 のサポートを終了しました。

*2: 詳細については、Microsoft 社から提供されている情報および「VDS R8 移行ガイド」(TI 34P02V07-01) を参照してください。

*3: 既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境およびアプリケーションの移植作業が必要です。開発環境として、別途 Windows XP SP3 が動作する PC、および以下のソフトウェアが必要です。

- ・ VDS/ASTMAC : R7.20
- ・ Windows XP : Visual Studio .NET2003

*4: Visual Studio 2017 は、Windows 10 Enterprise 2016 LTSB および Windows 10 Enterprise 2016 LTSB での使用をサポートしていません。詳細については、Microsoft 社の情報提供をご覧ください。

■ VDS R8 ではサポートされない機能

VDS R8 では、下記の機能がサポートされません。

アプリケーションの変更や移植作業が必要です。

表 アプリケーションの変更が必要な機能

機能	機能の概要	対処方法
VDS メッセージ管理のデータベース接続機能	VDS で発生するメッセージを、データベース (オラクル) にログする機能	メッセージ履歴ファイルを使用し、上位にメッセージ履歴を送付するアプリケーションの作成が必要です。
VB プロパティリンク機能	VDS のデータサーバと Visual Basic 6.0 (VB コントロール) (*1) の間で、自動的にデータをやりとりする機能	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのまま動作可能です。既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境、アプリケーションの移植作業、オプションパッケージ「OPC データリンクパッケージ for .NET」(形名: NT336AJ) が必要です。(*2) 開発環境として、以下のソフトウェアが必要です。 ・ Visual Studio 2017 + .NET Framework 4.6.2 ・ Visual Studio 2015 + .NET Framework 4.6.2

*1: Microsoft 社は、Visual Basic 6.0 のサポートを終了しました。詳細については、Microsoft 社の情報提供をご覧ください。

*2: 詳細については、「VDS R8 移行ガイド」(TI 34P02V07-01) および「OPC データリンクパッケージ for .NET」(GS 34P02H51-01) を参照してください。

■ VDS R8 ではサポートされないオプションパッケージ

VDS R8 では、下記のオプションパッケージがサポートされません。下記代替手段で対処してください。

表 サポートされないパッケージ (*1)

オプションパッケージ	形名	対処方法
操作シールドパッケージ	NT321AJ	システム抑制機能およびデスクトップ抑制機能は、株式会社富士通アドバンストエンジニアリング製 InfoBarrier (*2) を用いて移行してください。 VDS HMI クライアントの最背面指定、全画面表示指定機能は、VDS Viewer の標準機能としてサポートされています。
電力モニタ接続パッケージ	NT366AJ	当社製電力モニタ (形名:UPM10 □、PR300) との接続は、VDS の基本ソフトウェアによって接続できません。 当社製電力モニタ (形名:UPM01/02/03、UZ005、PR201) とは接続時できません。
Pro-Server 接続パッケージ	NT357AJ	オプションパッケージ「OPC サーバ接続パッケージ」(形名:NT358AJ) と株式会社デジタル製 OPC サーバ機能 (*3) を用いて接続してください。

*1: 詳細については「VDS R8 移行ガイド」(TI 34P02V07-01) を参照してください。

*2: 株式会社富士通アドバンストエンジニアリング製 InfoBarrier については、「VDS/ASTMAC InfoBarrier 活用ガイド (操作シールドパッケージ移行ガイド)」(TI 34P02H08-04) を参照ください。

*3: OPC 接続には、株式会社デジタル製 OPC サーバが必要です。Windows 10、Windows 7 対応状況については、株式会社デジタルにご確認ください。

■ 形名・仕様コード

● VDS リリースアップキット

		記事
形名	NT271AJ	VDS リリースアップキット (R7 → R8)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	S	シリアルナンバー + オーダー ID シート
	01	フルタイム版
	02	ランタイム版
	A	和文版
	E	英文版

		記事
形名	NT272AJ	VDS リリースアップキット (R6 → R8)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	S	シリアルナンバー + オーダー ID シート
	01	フルタイム版
	02	ランタイム版
	A	和文版
	E	英文版

■ ご注文時指定事項

ご注文の際には、形名と仕様コードを指定してください。

■ 商標

- STARDOM は、横河電機株式会社の商標です。
- ASTMAC は、横河電機株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Visual Basic、Internet Explorer、Excel、Visual Studio は、Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本文中に使われている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。